

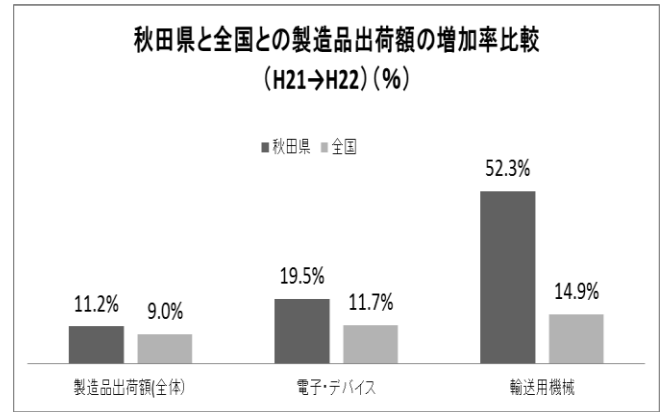
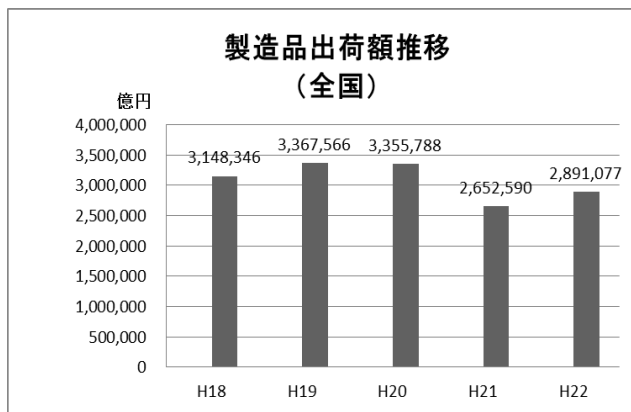
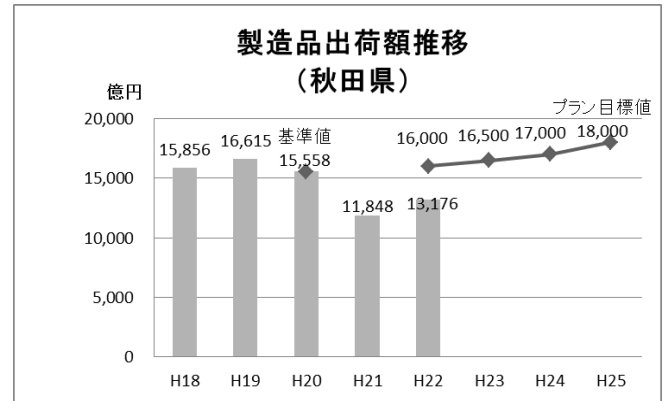
【産業経済基盤の再構築戦略】

●戦略の目標

◆製造品出荷額 (単位:億円)

	基準値(H20)	H22	H23	H24	H25
目標値	15,500	16,000	16,500	17,000	18,000
実績値		13,176	—	—	—

※H23実績については、工業統計調査結果(H25公表予定)等が未定



戦略の達成度に関する分析

○現状及び増減の要因

本県の平成21年製造品出荷額は、リーマンショック等の影響により、全体の約1/3を占める電子・デバイスを中心に大きく落ち込み、平成22年は全国を上回る伸びを示して回復傾向にあるものの、基準となる平成20年実績までには達していない。

全国についても、平成21年製造品出荷額は大きく落ち込んだものの平成22年は回復傾向となっており、その推移は本県と同様となっている。そのような状況の中、本県の平成22年の製造品出荷額は平成21年より約11%増加しており、全国(9%)を上回るペースで回復している。

※電子・デバイス製造品出荷額

平成22年の電子・デバイスの製造品出荷額は平成21年より約20%増加し、増加率では全国(約12%)よりも上回っている。

※輸送用機械製造品出荷額

平成22年製造品出荷額(597億円)は、平成21年より約52%増加し、その増加率は全国(約15%)を大きく上回っており、また、「ふるさと秋田元気創造プラン」における平成22年の目標(587億円)よりも上回っている。

○今後の本県の見込み

プラン策定後に、東日本大震災の発生や歴史的円高などにより、県内企業の生産拠点再編等による生産量の減少などが生じており、目標年度(H25)における目標値の達成は容易ではない状況となっているが、中核企業の育成や成長分野への参入等の取組の成果が始まっていることから、目標値達成に向け、引き続き「ふるさと秋田元気創造プラン」の取組を着実に推進していく。